



# 南条つ子

南条小学校だより

南条つ子は 進んで学ぶ子

R1.9.19

No. 47

思いやりのある子

かっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



## ○ 全校 業間マラソン再開

9月17日(火)から、業間マラソンを再開しました。予定では先週再開するはずでしたが、真夏日が続いたことや、中学校の体育大会の練習もあったので、今週から行うことにしました。

11月6日(水)には、校内マラソン大会が予定されています。少しでも良いタイムを出せるように、一生懸命に練習しましょう。



## ○ 5年生 足踏脱穀機体験

9月17日(火)、5年生が総合的な学習の時間に、足踏脱穀機を使った脱穀の体験をしました。脱穀とは、乾燥させた稲の穂先から籾を落とす作業のことを言い、昔は、「千歯こき」(江戸時代に発明)という道具を使って行っていました。最近では、稲刈りをする時にコンバインを使うことが多く、この場合、稲刈りしながら脱穀も行っているため、脱穀する必要がありません。バインダー(稲刈り専用機)を使った時や、手刈りをした時に、脱穀が必要となってきます。



千歯こきによる脱穀 コンバイン(稲刈り+脱穀) バインダー(稲刈り専用) 鎌を使った手刈り



足踏脱穀機(本校保管)

5年生はこれまで、田植え(手植え)と稲刈り(手刈り)体験をしていますが、今回行った足踏脱穀機を使った脱穀体験も、今ではなかなか経験できない貴重な農業体験です。

## ○ 1、2、3年生 お話の会

9月19日(木)、「お話の会」を行いました。今回は、1～3年対象で、ブックマザーの話や、どの児童も目を輝かしながら、真剣に集中して聞いていました。



<p>1年1組 『いたずらきつね』</p> <p>文:桜井 信夫 絵:藤本 四郎 出版社:童心社</p>	<p>1年2組 『おまたせクッキー』</p> <p>文・絵:ハット・ハッチンス 訳:乾 侑美子 出版社:偕成社</p>
<p>2年1組 『ふしぎなキャンディーやさん』</p> <p>文・絵:宮西 達也 出版社:金の星社</p>	<p>2年2組 『おいしいぼうし』</p> <p>文・絵:シゲタ サヤカ 出版社:教育画劇</p>
<p>3年1組 『アランの歯はでっかいぞ こわーいぞ』</p> <p>文・絵:ジャーヴィス 訳:青山 南 出版社:BL出版</p>	<p>3年2組 『山のとしよかん』</p> <p>文:肥田 美代子 絵:小泉 るみ子 出版社:文研出版</p>

## ○ご家庭で読み聞かせをする場合には

小さなお子様に絵本の読み聞かせをされることも多いと思いますが、読み聞かせの途中で質問を入れてみてはどうでしょうか。「どうして男の子は泣いたのかな?」、「さっきリンゴを持って行ったのは誰で、何個だった?」、「どうして桃太郎は、鬼を退治しようとしたの?」

こうすることにより、非認知能力(共感性、想像力、好奇心など)が育まれます。また、認知能力(ワーキングメモリ=短期記憶)も伸びます。よろしければお試しください。

※「認知能力」・・・IQ(知能指数)テストや試験で測定できるもので、この数値が高い人は、「頭が良い」とか「学力が高い」と言われます。

※「非認知能力」・・・IQとは関係のない、粘り強さ、協調性、やり抜く力、自制心、感謝する力といった数値では表せないものです。

「認知能力」がいくら高くても「非認知能力」が低い人は、忍耐力が足りなかったり、周りとうまく折り合いを付けられなかったり、コミュニケーションがうまく出来なかったりするので、社会に出てから柔軟に対応し、くじけることなく巧みに対応することができずに困る恐れもあります。